

# 令和8年度 全国研修会のご案内

開催日	令和8年7月25日（土）9：40～16：30	
会場	大阪大学中之島センター 10階 佐治敬三メモリアルホール （〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島4丁目3-53） <u>対面参加定員 250名 ※対面参加は定員に達し次第、締切りとさせていただきます。</u>	
開催形式	現地会場／後日、録画配信	
申込期間	令和8年5月11日（月）～7月6日（月）	
会場参加費	日本診療情報管理士会 正会員・賛助会員 非会員	2,000円 10,000円
注意事項	<p>①現地会場参加は参加費納入をもって参加確定となります。キャンセル後の返金は致しません。</p> <p>②非会員（通信教育受講中・指定校在学中の方を含む）については、対面参加限定となります。</p> <p>③日本診療情報管理学会 診療情報管理士指導者および日本医療情報学会 医療情報技師のポイント付与は、当日現地会場に参加された方が対象となります。録画配信のみ視聴の方はポイント付与の対象になりません。</p> <p>④現地会場参加は、講演とグループワークの両方にご参加いただくことが前提となります。研修の効果を高めるため、グループワークも含めてのご参加をお願いいたします。</p>	
振込期限	令和8年7月10日（金） ※現地会場での参加お申し込みについては、参加費納入をもって参加確定となります。 期日までに入金確認がとれない場合はキャンセル扱いとなります。	
録画配信 (会員限定)	令和8年8月17日（月）～9月30日（水）正午まで ※ <u>日本診療情報管理士会会員のみを対象とした無料の録画配信。</u> （申込不要・講演のみ限定配信） ※録画配信は講演のみ予定しておりますが、予告なく変更する場合があります。 ※録画配信は本会会員を対象としたサービスです。視聴希望の場合は会員登録をお願いします。 ※録画配信参加の場合、団体での視聴はご遠慮ください。	
テーマ	<b>変革期のH I M</b> <b>～拡大する業務と新たな役割～</b>  生産年齢人口の減少、物価高騰、医療DXの加速といった構造的な転換期において、診療情報管理士は「患者のための正確な記録」という不変の価値を守り続けている。今後もA I時代に適した業務を検討しながら、記録の質を適切に維持・向上させる役割を担っていく。どのような変化が起きようとも、医療の質・安全・連携・経営を支える中核的な存在であることに変わりはない。 本研修会を通じて、参加者一人ひとりが自ら考え、学び続ける姿勢を育むことを目指したい。	

## <グループワークについて>

グループワークは、参加者を所属病院の機能別に分けて実施する予定です。  
今回は、各グループを診療情報管理アドバイザーチームと見立て、仮想のミッションに取り組んでいただきます。グループワークを通じてコミュニケーションスキルの向上を図るとともに、時間意識を持った協働による最適解の検討を行います。

# ◆令和8年度全国研修会プログラム

総合司会 松木 義明（日本診療情報管理士会 研修等実行委員会）

藪下千恵美（日本診療情報管理士会 研修等実行委員会）

時間	内容
9：40～9：50	開会挨拶 須貝 和則（日本診療情報管理士会 会長） メッセージ 島 弘志（日本診療情報管理学会 理事長）※ビデオレター
9：50～10：50	<b>講演Ⅰ</b> <b>「診療情報にもとづく動的な安全マネジメントの支援</b> <b>—記録の管理から安全の創出へ—</b>  講師／中島 和江 （大阪大学医学部附属病院中央クオリティマネジメント部 教授・部長）  座長／荒井 康夫（日本診療情報管理士会 副会長）  ※医療の質と安全を高めるために、診療情報管理士はどのように医療安全に貢献できるのか。今まさに医療現場で起きている安全事案から、私たちが担うべき役割を考えます。本講演を通じて、日常業務と医療安全を結びつけ、自施設の改善につなげるための視点と実践のヒントを共有します。
10：50～11：00	休憩
11：00～12：00	<b>講演Ⅱ</b> <b>「令和8年度診療報酬改定と診療情報管理（仮）」</b>  講師／須貝 和則（日本診療情報管理士会 会長）  座長／高橋 文（日本診療情報管理士会 副会長）  ※令和8年度診療報酬改定の動向を踏まえ、診療情報管理士の果たすべき役割を再確認する。変革期の医療の中で求められる専門性とは何か。これからの病院運営において、制度を正しく読み解きながら、データの質を高め、医療の質と経営を支える存在としていかに寄与し、貢献していくかを展望する。
12：00～13：00	休憩
13：00～13：20	総会
13：30～16：25	グループワーク・オリエンテーション、グループ分け（会場参加者限定）  <b>テーマ「チームで挑むミッション～最適解の検討～」</b>  ※「診療情報管理アドバイザーチーム」として、各グループに分かれています。今回はそれぞれ異なる規模の病院に派遣され、診療情報管理室をゼロから立ち上げるミッション（又は診療情報管理室の改革ミッション）を与えられました。限られた人員・予算・時間の中で、①何から始めるか、②どんな体制を作るか、③病院にどう説明し実行していただくかを検討してください。最終的に、各グループの「診療情報管理室立ち上げ（又は改革）計画」をまとめ、発表していただきます。  グループで導いた方向性の共有・質疑応答
16：25～16：30	閉会挨拶 下戸 稔（日本診療情報管理士会 副会長）

※以下は、令和8年度全国研修会参加申込者限定の研修会です。

令和8年度全国研修会参加者を対象として、大阪大学医学部附属病院での病院見学会及び全国研修会前日研修会を開催します。

令和8年度全国研修会参加申込者限定 前日研修会

日時：令和8年7月24日（金）14時00分～17時15分

人数：先着50名程度

場所：大阪大学医学部附属病院（〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2番15号）

※翌日の令和8年度全国研修会の会場とは異なりますのでご注意ください。

テーマ「診療情報管理業務の最前線」

全体進行：細川敬貴（日本診療情報管理士会 研修等実行委員会）

時間	内容
14：00～14：45	大阪大学医学部附属病院見学会
14：45～14：55	休憩
14：55～15：00	開会挨拶 下戸 稔（日本診療情報管理士会 副会長）
15：00～16：30	<b>講演</b> <b>「診療情報管理業務の最前線」</b>  講師／ 各30分（質疑応答含む） ①持田かな（松江赤十字病院） ②石井 紀子（国立循環器病センター） ③藤井 歩美（大阪大学医学部附属病院）  座長／來島 裕太（日本診療情報管理士会 研修等実行委員会） 泉谷光次郎（日本診療情報管理士会 研修等実行委員会）  ※生成AIやRPAの活用など、医療DXが加速する環境下において、診療情報管理の最前線で活躍する講師の発表を通じ、日常業務の効率化や精度向上につながる具体的な取り組みやヒントを学びます。
16：30～16：40	休憩
16：40～17：10	グループに分かれた実務相談会
17：10～17：15	閉会 高橋 文（日本診療情報管理士会 副会長）